



木原不動尊春季大祭

2月28日(日)に富合町の木原不動尊春季大祭が開かれ、大勢の参拝者でにぎわいました。願い事を書いた護摩木が大釜の下でたかれ、その火の勢いがおさまると、僧侶、行者に続き参拝者が素足で手を合わせながら火渡りを行っていました。お天気にも恵まれ、少々離れた駐車場からの参拝もいい運動になったのではないのでしょうか。



笑顔で「いらっしゃい」

木原不動尊参拝者を迎えるのは富合町「れんげの会」(会長山本和恵)のみなさんです。

女性農業者のグループで、農業を元気に、「農」と「仲間」を大切にと結成し10年目、会員は34人。富合町特産の農産物(いちご・トマト・きゅうり・花等)と加工品を販売。大鍋いっぱい豚汁は美味しさもいっぱいだったことでしょう。

地域の環境美化・ゴミ減量功労者表彰式「おめでとうございます」

熊本市では地域の環境美化活動やごみ減量に取り組む個人・団体を表彰しています。本年度は富合町からは団体の部で「平原しらさぎ会」、個人の部で4人の方が表彰されました。

2月4日の表彰式には福永光子会長、櫛山千津子副会長と東矢忠義区長が出席。

「平原しらさぎ会」は会員18名。ごみステーションとその周辺の清掃、平原公民館の花壇の手入れを続けています。東矢区長は「平原は熊本市の南の玄関です。一人ひとりが自発的に環境美化に取り組んでいくようにと願っています。」と話されていました。



全員集合出来ませんでした



こんな時のおしゃべりは楽しいですよ

個人の部では次の方々表彰されました。「ありがとうございます」

佐藤澄生さん(木原)平成13年頃より、ゴミ置き場の清掃。ゴミ分別の指導啓発活動。

裏前昭蔵さん(志々水)資源物の分別、周辺の整理整頓、公民館の除草・剪定作業活動。

松本重敏さん(廻江)衛生委員として、また資源ごみ収集委員長としてごみ置き場の管理、監督。

山本保陳さん(南田尻)ゴミ置き場の清掃・除草作業。花壇の手入れなどの美化作業実施。

